

合気道小林道場昇段審査規定

平成20年度（2008年）

初 段 1級取得後80日 以上稽古した者 (年齢16歳以上)	剣 杖 変化応用技 立 技 半身半立技 座 技	剣の合わせ（7本）、気結びの太刀（1本） 素振り・切り返し・突きの部（立技・座技）、足の踏みかえの部（立技） 杖の合わせ（8本）、13・22・31の杖（左半身）、突・面・片手の部—前後の移動（左・右半身） 突・面・片手・八双・流れの部（左・右半身） 座技呼吸法3種（基本、上からおさえつける、引きつける） ・一教～四教、入身投、（各2種）、四方投 ・一教～四教、入身投、 ・三教、四教、入身投、腰投 ・一教～四教、小手返し ・入身投、合気落とし ・十字がらみ投、腰投、腕がらみ ・一教～四教、小手返し、入身投 ・四方投、回転投（内・外回転） 両手取・一教～四教、小手返し、入身投 横面打・一教～四教、小手返し、入身投 正面打、片手両手取、突き、後技
式 段 初段取得後2年	剣 杖 連 続 技 返 し 技 立 技 半身半立技 座 技	組太刀（5本）及び初段の技 組杖（7本）、13・22・31の杖（左・右半身） 突・面・片手・八双・流れの部—前後の移動（左・右半身） 正面打一教返しから・小手返し、入身投、四方投 突き二教（裏）から・自由技 横面打三教（裏）から・自由技 正面打一教（表）—入身投、小手返し、一教 逆半身片手取二教（裏）—入身投、三教、二教 突き小手返し—入身投、四方投、小手返し 正面打、横面打、突き（各2種） 片手両手取・一教～四教、入身投、四方投、小手返し、呼吸投 横面打・一教～四教、回転投、小手返し、呼吸投、腰投 突き（上段）・一教～四教、小手返し、四方投、回転投、回転おさえ、腕がらみ 後両肘取・一教～四教、小手返し、合気落とし、呼吸投 後片手取首縮め・一教～四教、合気落とし、呼吸投、腰投 横面打・一教～四教、入身投 後両肩取・一教～四教、呼吸投、小手返し 肩取・一教～四教、入身投 突き・一教～四教、小手返し、入身投 呼吸投-2種・二教 自由攻撃
参 段	剣 杖 変化応用技 立 技 半身半立技 座 技	組太刀変化（剣の理）及び式段の技 初段、式段の技 13の杖合わせ（杖対杖） 胸をねじられて持たれた時・一教～四教、入身投-2種 片手両手取 呼吸法-3種（基本、肘を持ち上げる、ねじる） 入身投、四方投、三教（各3種） 正面打、横面打、突き（立技—各3種・座技—各1種） 肩取—前からつき付ける、後襟取—後ろからつき付ける（各2種） 正面打、横面打（各3種）、突き（1種） 突き（3種）、持たせて（5種） ・入身投、四方投（各3種）、自由技 突 き（中段）・三教、四教、入身投（各2種）、自由技 後片手首締め・腰投（3種）、 ・入身投 ・一教～四教、小手返し、入身投 ・自由技 ・自由技 ・一教～四教、入身投 突 き（中段）・自由技 ・自由技 四方投、四教、呼吸投 自由攻撃
四 段	参段取得後4年以上 経過し300日以上 稽古した者	8級から5級の基本動作 及び 初段から参段までの技 組太刀変化（体の理）、新組杖（10本） 論文（800字前後） テーマ「初心者指導法」又は「合気道の稽古で得たもの」 ＊審査用紙と共に提出すること

注意

- (1) 審査用紙・有段者登録証は10日前迄に審査料及び登録料を添えて提出すること。
- (2) 審査願に現在段級の取得年月を必ず記入すること
- (3) 各自剣、杖、短刀は持参すること。
- (4) 見学は自由とするが、写真、ビデオ等の撮影は禁止する。
- (5) 審査会場には30分前までに集合すること。
遅刻の場合は受験不可とする。
- (6) 初段以上の受験者は、指導担当者の受験許可を要する。
- (7) 合宿・演武会等の行事参加者は審査採点時に加算する。
- (8) 不合格の場合、初段は半年、式段以上は1年、審査を受験する事が出来ません